

かめやま 社協だより



ふだんの
くらしの
しあわせ



あなたの身近に亀山社協



社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会
社協だよりは市民の皆様からいただいている会費で発行しています。

生活・福祉のお困りごと
ご相談ください ☎82-7985





亀山市社会福祉協議会では日頃から「**ふ**だんの**く**らしの**あ**わせ」に向けて取り組んでいます。
その中でも今回は市から事業委託を受け、活動5年目を迎えるCSWにスポットを当てて、活動をご紹介します!!

CSWとは

地域で生活していくうえで、「困っていることや悩んでいることをどこに相談していいかわからない」や「法律や制度では解決できない、いわゆる制度の狭間の問題」などの福祉課題を抱えて暮らされている方がみえます。

多様化・複合化する福祉課題に対して、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)が行政や関係機関、地域住民のみなさんとともに課題解決に向けて取り組んでいます。具体的には ①個別支援 ②地域支援 ③しくみづくり の3つの役割をもって活動しています。

①個別支援

地域で暮らす高齢者、障がい者、子育て世帯など家庭の中で、複数の福祉課題を抱えている方に寄り添い支援を行っています。例えば…

●8050問題

80代で年金暮らしの親とひきこもりの50代の子どもの世帯。親に何かあると生活できなくなってしまう可能性がある。

●ダブルケア

親の介護と子育てを同時に抱えているような世帯(また、親が成人した子どもと孫の世話をしている世帯もある)

●ヤングケアラー

小学生から成人するまでの間に親の介護、家事、兄弟の世話をせざるを得ない環境に置かれている子ども



②地域支援

誰もが安心して暮らせる地域を作るため、地域まちづくり協議会(福祉委員会)と相談・連携を行い、地域の福祉課題の発見・解決、見守り活動などを一緒に行います。



③しくみづくり

行政や関係機関、地域と連携し、既存の制度では対応できない福祉課題の解決に向けて、こんなところがあったらいいなの視点で地域に必要な“しくみ”をみなさんと考えていきます。ちょこボラ活動はその1つです。



相談件数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延べ件数	449	773	1,498	1,313

(令和4年2月現在)

お一人お一人の相談者に寄り添い丁寧な支援を心がけています

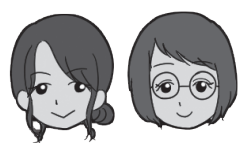
つながりのある支援をめざして

令和2年度から市の関係部局、教育・福祉機関などに「つながるシート」の説明に伺いました。「つながるシート」とは、複合的な課題を抱えた世帯について、高齢・障がい・子育てなど1つの機関では対応できない相談をCSWにつなげるシートです。このシートを使うことで各分野の関係機関との垣根が低くなり、連携して話し合いが行えるようになりました。そして必要な機関が参加できる「相談支援包括化サポート会議」を設置して、世帯全体の支援を行えるように話し合いを重ねています。



そして、これから…

近年、福祉制度やサービスが充実する一方で、生活の中にある多様化、複合化した福祉課題に対しての体制はまだ十分とは言えない状況です。属性や世代を問わず包括的に相談を受け止め、社会とのつながりを作る、1人ひとりに合わせたオーダーメイド型で支援ができる、重層的支援体制の整備に取り組んでいきます。



CSW

(コミュニティ
ソーシャル
ワーカー)

生活している中で、ご本人様が困っていること自体に気づかないまま過ごされている場合もあります。周囲の方から見て心配だなど思われたり、ご本人様がどこに相談したらいいかわからないという時には、どうぞCSWにご相談ください!!

TEL0595-82-7985

**相談無料
秘密厳守**

かめやま社協 活動紹介

亀山社協の食糧支援のかたち

様々な企業の協力や事業の活用により、生活にお困りの方に食糧支援をおこなっています。

生活協同組合コープみえ

生活協同組合コープみえ様と生活困窮者対策支援に関する協定を締結しました。

この締結により、コープみえ様が取り扱う食品や日用雑貨(キャンセル商品や在庫商品等)を無償でご寄付いただけることになりました。食品等の有効活用をするとともに、本会を通じて生活にお困りの方にお渡しさせていただいています。

三重県食品提供システムみえ～る

三重県廃棄物・リサイクル課が運用しているシステムに本会も登録しています。このシステムは企業などから寄付された食品の情報を集約して、必要な分を本会が受け取れるものです。いただいた食品は本会を通じて生活にお困りの方に配布しています。

お問い合わせ:生活支援係(82-7985)

みえ福祉の「わ」創造事業

生活にお困りで、食糧を買うことができない方、失業等により一時的に食糧がない方などに対して、NPOセカンドハーベスト名古屋を通じて3週間分の食糧を無料で提供しています。可能な限り、食物アレルギーへの対応もしています。

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者になられた方で、外出が困難な方にもお届けします!!
※要件あり



知ってみよう! 聞いてみよう! 認知症



認知症サポーター養成講座

“認知症って何?”について学び、認知症の方や家族の思いを理解する講座です。令和3年度は小学校5校・高等学校1校、地域の団体や福祉施設など、計16回の開催となりました。

より多くの方々に、認知症を身近に感じてもらい、地域や職場で何かできるかな?と考える機会になるよう講座に取り組んでいます。

また、受講された方には認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡ししています。



オンライン講座も実施しています。



亀山高等学校総合生活科 2年生のみなさん

お問い合わせ:地域包括ケア推進係(83-3575)

令和4年度助成事業の募集を行います

サロン活動推進助成事業

地域住民、ボランティア等が主体となって高齢者や子育て中の親子等の外出機会の提供及び仲間作りの場であるサロン活動に助成を行います。

- 1 「ふれあい・いきいきサロン」(65歳以上の方及びその支援者が対象)
- 2 「子育てサロン」(子育て中の親子対象)
- 3 「コミュニティサロン」(地域住民誰もが対象)

【助成要件】

- ・ 5人以上で組織する団体
- ・ 月に1回以上、1回1時間以上の開催
- ・ 原則として個人負担を徴収すること(食事代、材料代など)

【助成金額】

月額3,000円(年間36,000円以内)

【申請期間】

令和4年4月1日(金)～4月28日(木)まで

※申請期間外の申し込みについては、個別にご相談させていただきます。



共同募金配分金助成事業

社会福祉の向上を目的とする事業並びに地域住民のニーズに基づく地域福祉事業等に要する経費で、公的補填のないものに対して行います。

※ただし、次のものは除きます。

- ①役員会、総会、大会経費及び職員の人件費等、団体の運営に要する経費
- ②2県以上にまたがる地区を対象とした大会や会議に要する経費
- ③他団体から委託を受けた事業の経費補填
- ④その他、社会福祉を目的とする事業と認めがたい事業の経費

【申請期間】

令和4年3月15日(火)～4月15日(金)



福祉ボランティア基金助成事業

ボランティアセンターに登録している、またこれから登録しようとしているボランティア団体を対象に、社会福祉の向上のために行うボランティア活動に要する経費で、公的補填のないものに対して行います。

ボランティアセンターに登録すると、ボランティア基金やボランティア活動保険の助成を受けられる他、ボランティアルーム及びロッカーの使用や活動を紹介することで、グループのPRにも繋がります。

【申請期間】

令和4年3月15日(火)～4月15日(金)

各助成事業の申請書は、窓口またはホームページからダウンロードできます。

申請受付時間は、土日、祝日を除く8時30分から17時15分まで。

●各種無料相談をご利用ください

☎82-7985 生活支援係

相談名	心配ごと相談（公証人等による相談）	社協による法律相談
相談日時	毎月第2・4金曜日 13:00～15:00	毎月30日(土日祝の場合は前の平日に繰上開催) 10:00～12:00
相談内容	日常生活上のあらゆる心配ごとや困りごとの相談 相続、遺言、賃貸借、離婚等の相談	成年後見、権利擁護に関する相談に対し、 弁護士による法律相談
場所	総合保健福祉センターあいあい	
申込等	祝日は休所 原則予約制ですが、当日申込可	予約制 前日午前中まで受付 ※予約者がいない場合は相談は開設しません。

- ◆公証人とは、裁判官や検事、法務局長などを長く務めた法律実務経験豊かな者の中から、法務大臣が任命する法律の専門家です。
- ◆心配ごと相談は、社会福祉協議会から委嘱を受けた、相談援助の豊富な経験を有する方です。

●令和4年3月に亀山市社会福祉協議会のホームページがリニューアルしました!!

新たな取り組みとして、YouTubeで亀山市社会福祉協議会【公式】チャンネルを開設し、これまでに亀山社協で作った動画や活動の様子をアップしていきます。またFacebookでも活動の様子や取り組みを更新しています。ぜひご覧ください。



●タブレット用袋を作ってみませんか？

ボランティアセンター登録団体の在宅福祉ネットワーク愛里寿さんでは、保育所やふれあい教室（適応指導教室）などへ小物や手芸品を作成し寄贈されています。活動をする中で、コロナ禍でも在宅で行える活動を広めたいと、タブレット用袋の作成キットを市民活動センター「みらい」と本会にてお配りしています。

お問い合わせは本会までご連絡ください。



●「ラジオかめやま社協だより」に出演しています!!

昨年10月より、SuzukaVoiceFMの生放送ラジオ番組「めっちゃすずか！」内のコーナー、「ラジオかめやま社協だより」で、亀山市社会福祉協議会での取り組みや、イベントのお知らせ、年4回発行している「かめやま社協だより」の紹介を行っています。ぜひお聴きください!!

出演日時：毎月 第1火曜日 14:20～

視聴方法：ラジオ F M78.3MHz 鈴鹿voiceFMのYouTubeでご覧ください。過去のラジオ出演の様子は、本会ホームページのYouTubeでもご覧いただけます。



善意の寄付（令和3年12月1日～令和4年2月28日まで）

櫻井 潤一様、宮坂 利樹様、ボーイスカウト亀山第四団様、鈴鹿農業協同組合様、株式会社綿清商店様、古河電気工業労働組合三重支部青年委員会様、中勢地区郵便局長会様
お寄せいただきましたご芳志は、社会福祉事業のため有効活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

亀山市の福祉指数（令和4年3月1日現在）

市総人口 49,446人	65歳以上の人口 13,423人(男性6,023人 女性7,400人)
世帯数 21,809世帯	18歳以下の人口 8,679人(男性4,505人 女性4,174人)
	高齢化率 27.1%

印刷
株式会社 一誠堂

リサイクル適性(A)
再生紙を使用しています。

発行 社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会

〒519-0164 亀山市羽若町545番地 市総合保健福祉センター「あいあい」内

☎ 0595-82-7985 FAX 0595-83-1578

公式HP <http://kameyama-shakyo.or.jp>

facebook <http://facebook.com/kameyama.shakyo>

facebookにて最新情報お届け中!!



亀山社協

検索

“いいね!” お待ちしています♪